

2007年7月30日

各 位

双日株式会社

双日、いすゞ自動車、セベルスタリアフト社
ロシアにおけるトラック生産・販売の合併会社設立

双日株式会社、いすゞ自動車株式会社、セベルスタリアフト社（OJSC Severstal-auto / SSA社）は、3社合併によりロシアにおいてトラックの生産・販売を行う、セベルスタリアフトいすゞ株式会社（Closed Joint Stock Company (ZAO) SEVERSTAL-AUTO-ISUZU）を設立することに合意いたしました。本件に関して、2007年7月30日、モスクワにおいて3社による新会社設立の契約を締結しました。

いすゞ自動車は、2006年7月より、小型トラック（エルフ）をSSA社に対してSKD（セミロックダウン）出荷し、SSA社傘下のウリヤノフスキィ・アフトモビルニィ・ザヴォド社（OAO Ulyanovsky Avtomobilny Zavod）にて生産（SKD組み立て）・販売を行っており、その部品供給を双日が行っています。その後、販売台数は順調に推移しており、将来的にも販売台数の大幅な増加が望めることから、事業体制の強化が急務として3社で検討し、この度の新会社設立となりました。

新会社の所在地は、ロシアのタタルスタン共和国エラブガ市で、代表者はヴァシリィ・ボイツォフ氏です。資本金は、3億5000万ルーブル（約16億円）で、出資比率は双日が5%、いすゞ自動車が29%、SSA社が66%となります。新会社の機能は、日本からのSKD車両の輸入、トラックの組み立て、ロシア国内販社へのトラック販売です。今後、エラブガ工場にトラック組み立ての生産拠点を移し、2008年6月からのエラブガ工場の操業開始に合わせて、新会社の本格的な営業を開始いたします。

新会社での生産・販売台数は、当面は年間5000台を計画していますが、ロシア国内でのトラック需要の増加に伴い、将来的には年間3万台を越える規模の生産・販売台数になるものと予測しております。

< 参考：新会社の概要 >

会社名	セベルスタリアフトいすゞ株式会社 Closed Joint Stock Company (ZAO) SEVERSTALAUTO-ISUZU
所在地	ロシア連邦 タタルスタン共和国 エラブガ市
設立年月	2007年8月(予定)
代表者	ヴァシリィ・ボイツォフ (Vasily Boitsov)
資本金	3億5000万ルーブル(約16億円)
株主構成	SSA 66% いすゞ 29% 双日 5%
主な事業	商業車の輸入、生産(SKD組み立て)、および販売

【本件に関する問い合わせ】

双日株式会社 広報部 03 - 5520 - 3188